

安城まちづくりセンターの新たな取組

事業名

弥栄のみらい創造会議 長期目標・情報発信計画策定事業（課題解決事業）

P

事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

令和3年度に従来 2 組織あったまちづくり委員会を統合して「弥栄のみらい創造会議」を設立した。町内の多くの団体から委員を選出しており、住民の大方の総意を得られる組織となった。今後、年度別の事業を計画するうえで、一貫性と継続性を持たせるための基本指針を示すものである。

D

事業の概要

令和3年8月より、弥栄のみらい創造会議の4部会から8名の委員、事務局、支所、CN合わせて14名程度で、長期計画、情報発信の2課題について毎月1回プロジェクト会議と称して実施している。プロのデザイナーを講師に委託し、他市の計画や小中学生や全住民を対象に実施したアンケートの意見を参考にして、地域交通、交流、防災、環境、教育、福祉、更に産業、体験村再開等様々な課題について構想を練り、年度末に成案をまとめることにしている。専門の講師が指導することで各委員に目指す将来像がまとまりつつある。

C

課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

								○		
--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--

上記評価の理由

会議は順調に進み、目標はまとまりつつあるが、一番の課題はまだまだ多くいる無関心者をどう取り込むかにある。評価はこれからである。

A

事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

この事業は今年度で完結するが、令和4年度からは各部会において、目標達成のため順次事業計画を立て実施していく。

まちづくりセンターと弥栄のみらい創造会議は一体のものである。今後、地区社協、JA 等地元の企業と協賛できるような取り組みを進めていきたい。

